

情報と社会

—ユビキタスネット社会の未来—

林 敏彦
(放送大学)

2006年10月12日
日本食品工業倶楽部

放送大学とは？

- 本拠地は千葉市幕張
- 教養学部と大学院
- テレビとラジオで放送(テレビはC285)
- 年間放送科目320本
- 全国50カ所の学習センター
- 在籍学生数、10代から80代まで10万人
- <http://www.u-air.ac.jp>



情報と社会（'05）

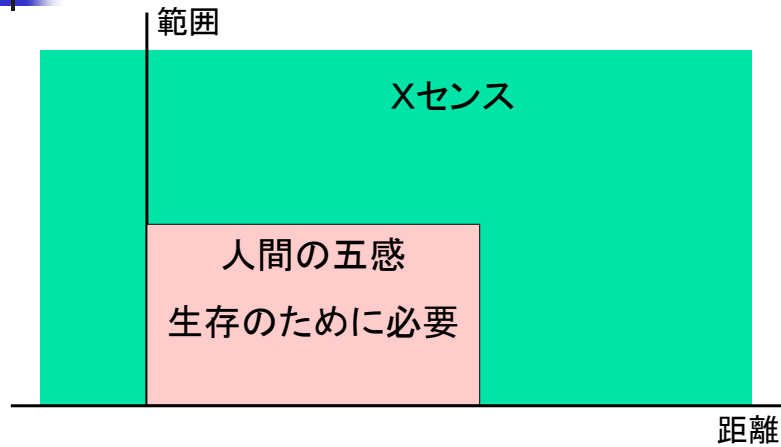
- 平成18年度放送時間
第1学期: (金曜)6時00分～6時45分
第2学期: (月曜)12時00分～12時45分
- 経済学者、政治学者、法学者、社会学者、技術研究者、政策担当者、メディア専門家が担当。



情報と社会（'05）

1. 人・社会・技術
2. ユビキタス情報社会
3. 情報化と消費
4. 情報と消費社会
5. 情報経済の構造
6. 情報と民主主義
7. 情報の保存と利用
8. プラバシーと個人情報保護
9. 企業の情報管理をめぐる法律問題
10. 情報と都市
11. グロス・ナショナル・クール
12. 子どもの創造性
13. 通信と放送の融合
14. 情報と思想
15. 情報社会の未来

人・社会・技術



ユビキタス情報社会

- 誰でも、いつでも、どこでも、何とでも通信
- IBMのコマーシャル
- ネット家電
- コンピュータに住むアバター
- 地球ブレイン (Wikipedia, SNS, グリッド)
- ジョージ・オーウェルの「1984年」
- プライバシーの無い世界？



インターネットの衝撃

- eコマース…………… 楽天、ヤフー、ライブドア
- e政府…………… 税金申告、住民基本台帳
- e民主主義…………… 投票、選挙ホームページ
- 遠隔教育…………… ネット大学
- テレメディシン …… 電子カルテ、診断
- テレワーク…………… SOHO、ニュースウィーク
- 通信と放送…………… ネットTV(YouTube)、
VOD



グロス・ナショナル・クール

- 中村伊知哉・小野打恵『日本のポップパワー』
日本経済新聞社、2006年5月、
カバーデザインほしよりこ(きょうの猫村さん)
- ピカチュウ、ドラゴンボールZ、セーラームーン、
スーパーマリオブラザーズ
- 「千と千尋の神隠し」「マトリックス」「キル・ビル」
- ポップカルチャーとソフトパワー
- デジタル・コンテンツ



ネット社会のリスク

リアル社会のリスクとハザード

- 自然災害－地震・津波・火山・水害・干ばつ
- 地球環境－酸性雨・温暖化・オゾンホール
- 社会災害－大気汚染・水質汚濁・資源枯渇・伝染病・食品安全
- 人為災害－戦争・テロ・犯罪・事故・伝染病・自殺



サイバー社会のリスク

- 技術的不具合－システムダウン・代替システムの欠如
- 社会的リスク－電力依存社会・ウィルス・プライバシー・テクノストレス
- 人為的リスク－不正アクセス・著作権侵害



複合リスク

- 危機はリスク・ハザード・自然現象
- 災害は社会の許容限度を越える人的・物的資産価値の喪失
- サイバーカスケード
- 倫理観の浸食



情報社会の未来

- 情報とコミュニケーションと思想
- 人間と情報環境
- デジタルデバイドからエンパワーメントへ
- 野放しのネット社会？
- 肥大化する人間？

- で、未来はバラ色か？



健全な接触文化を

- 情報を処理して世界を認識するのは脳の役割
- 脳は肉体の一部
- 脳は自然環境、食物、家族、地域社会との「接触」によって育まれる
- 情報社会を幸せな社会にするためには健全な「接触文化」が必要